

3年 ファインアート科絵画造形専攻

卒業制作

担当教員 工藤礼二郎、青木聖吾、山本 晶、山口 藍

受講アトリエ [801] 修得単位：16単位

2022/09/01(木)-2023/01/24(火)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

各自のテーマに基づき卒業制作として100号の平面作品2点、もしくは高さ250cm、幅300cmの壁面に収まる平面作品1点を制作する。

授業スケジュール/計画

		指導	AM	指導	PM	備考	
1	9月1日	木					
2	9月2日	金					
3	9月3日	土					
4	9月4日	日					
5	9月5日	月	校外展ルデコ搬入/飾り付け				
6	9月6日	火	展覧会期間				
7	9月7日	水					
8	9月8日	木					
9	9月9日	金					
10	9月10日	土					
11	9月11日	日	展覧会期間		校外展ルデコ搬出		
12	9月12日	月					
13	9月13日	火	就職相談	就職講座	○	制作指導	山本
14	9月14日	水					
15	9月15日	木					
16	9月16日	金					
17	9月17日	土	後期ガイダンス				
18	9月18日	日					
19	9月19日	月	敬老の日				
21	9月20日	火	就職相談	就職講座			
22	9月21日	水					
23	9月22日	木			○	制作指導	青木
24	9月23日	金	秋分の日				
25	9月24日	土	創立記念振替日				
26	9月25日	日					
27	9月26日	月					
28	9月27日	火			○	制作指導	山本
29	9月28日	水					
30	9月29日	木					
31	9月30日	金					

学習目標

1、2年次の絵画実習を通して学んだ技術と3年次前期で展開してきた自主制作を発展させ3年間の集大成としての卒業制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

3年 ファインアート科版画専攻

卒業制作

担当教員 鈴木吐志哉、東樋口徹、中村真理、馬場知子

受講アトリエ [工房] 修得単位：16単位

2022/09/01(木)-2023/01/24(火)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

版画4作品制作（1作品につきシート1枚提出。※4作品は提出後、指定期日までに額装もしくは展示可能な状態にする事）

授業スケジュール/計画

		指導	AM	指導	PM	備考
1	9月1日	木				
2	9月2日	金		○	卒業制作プラン確認	鈴木吐志哉
3	9月3日	土				
4	9月4日	日				
5	9月5日	月	校外展ルデコ搬入/飾り付け			鈴木吐志哉
6	9月6日	火	展覧会期間			
7	9月7日	水				
8	9月8日	木				
9	9月9日	金				
10	9月10日	土				
11	9月11日	日	展覧会期間		校外展ルデコ搬出	鈴木吐志哉
12	9月12日	月				
13	9月13日	火	就職相談	就職講座	○	版画総合研究（ルデコ作品）講評 馬場知子 鈴木吐志哉
14	9月14日	水				
15	9月15日	木				
16	9月16日	金				
17	9月17日	土	後期ガイダンス		○	鈴木吐志哉
18	9月18日	日				
19	9月19日	月	敬老の日			
21	9月20日	火	就職相談	就職講座	○	鈴木吐志哉
22	9月21日	水				
23	9月22日	木				
24	9月23日	金	秋分の日			
25	9月24日	土	創立記念振替日			
26	9月25日	日				
27	9月26日	月		○		鈴木吐志哉
28	9月27日	火				
29	9月28日	水				
30	9月29日	木				
31	9月30日	金		○		鈴木吐志哉

学習目標

専任教員および非常勤講師との個別面談や指導を対話方式で行い、各自のテーマや制作コンセプトについて研究する。また講評会により各自のテーマおよび技法を深め、研究成果が最大限に反映された作品の制作を目指します。

予習・準備物

各自の制作に必要な画材

注意事項

評価方法

3年 ファインアート科版画専攻

版画総合研究

担当教員 鈴木吐志哉、馬場知子

受講アトリエ [工房] 修得単位：15単位

2021/4/12(月)-2021/7/17(土)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

版画作品を2点制作します。グループ展示。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月1日	金					
2	7月2日	土		フランス語			
3	7月3日	日					
4	7月4日	月					
5	7月5日	火		就職相談 就職講座			
6	7月6日	水					
7	7月7日	木					
8	7月8日	金					
9	7月9日	土		フランス語		就職セミナー	
10	7月10日	日					
11	7月11日	月			○	講評	馬場、鈴木
12	7月12日	火		就職相談 就職講座			
13	7月13日	水					
14	7月14日	木					
15	7月15日	金					
16	7月16日	土		卒制ガイダンス		ポートフォリオ講座	

学習目標

版画表現における各自のテーマにそった表現方法コンセプトを考察・研究・制作する。卒業制作を始めるにあたりファイアート科3年全体のグループ展覧会を行う。いかにして自己の版画作品を有効に提示出来得るか検証し、グループ展示を通して展覧会の準備、運営など作品発表に必要な手順を学ぶ。

予習・準備物

各自の制作に必要な画材

注意事項

版画工房という共有スペースでの制作なので、お互いに尊重しあって制作をすること

評価方法

作品（提出作品2点以外のドローイング、コンセプトなども総合的に評価）

3年 ファインアート科絵画造形専攻

絵画総合研究

担当教員 工藤礼二郎、青木聖吾、山本 晶

受講アトリエ [801、902] 修得単位：13.5単位

2022/04/11(月)- 2022/07/15(金)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

各自のテーマにもとづく自由制作を中心に担当講師とのディスカッションやワークショップを通して表現に即した支持体や描画材料を検証、エスキースおよびタブローの制作を行う。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月1日	金			○	講評	工藤、青木。山本
2	7月2日	土		フランス語			
3	7月3日	日					
4	7月4日	月					
5	7月5日	火		就職相談 就職講座			
6	7月6日	水					
7	7月7日	木		アートと現代			
8	7月8日	金					
9	7月9日	土		フランス語		就職セミナー	
10	7月10日	日					
11	7月11日	月					
12	7月12日	火		就職相談 就職講座	○	制作指導	山本
13	7月13日	水					
14	7月14日	木					
15	7月15日	金			○		青木
16	7月16日	土		卒制ガイダンス		ポートフォリオ講座	

学習目標

2年次に行ってきた実習・演習を通して模索してきた各自のテーマを大作制作に繋げるべく、表現形式や支持体、描画材料など総合的に検証し9月の校外展のための作品制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

3年 ファインアート科版画専攻

版画総合研究

担当教員 鈴木吐志哉、馬場知子

受講アトリエ 【工房】 修得単位：13.5単位

2022/04/11(月)- 2022/07/15(金)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

版画作品を2点制作します。グループ展示。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月1日	水			○	展覧会ワークショップ	鈴木
2	6月2日	木					
3	6月3日	金		日本語			
4	6月4日	土		フランス語 自主制作			
5	6月5日	日					
6	6月6日	月		日本語			
7	6月7日	火		メディア講座	○		鈴木
8	6月8日	水					
9	6月9日	木			○		馬場
10	6月10日	金		日本語	○	避難訓練	鈴木
11	6月11日	土		フランス語/日本語/自主制作		海外講座	
12	6月12日	日					
13	6月13日	月		日本語			
14	6月14日	火		就職相談 就職講座			
15	6月15日	水					
16	6月16日	木					
17	6月17日	金		日本語	○		馬場 鈴木
18	6月18日	土		フランス語 自主制作			
19	6月19日	日					
21	6月20日	月		日本語			
22	6月21日	火		就職相談 就職講座			
23	6月22日	水					
24	6月23日	木					
25	6月24日	金		日本語			
26	6月25日	土		フランス語 自主制作	○		鈴木
27	6月26日	日					
28	6月27日	月		日本語			
29	6月28日	火		就職相談 就職講座			
30	6月29日	水					
31	6月30日	木					

学習目標

版画表現における各自のテーマにそった表現方法コンセプトを考察・研究・制作する。卒業制作を始めるにあたりファイアート科3年全体のグループ展覧会を行う。いかにして自己の版画作品を有効に提示出来るか検証し、グループ展示を通して展覧会の準備、運営など作品発表に必要な手順を学ぶ。

予習・準備物

各自の制作に必要な画材

注意事項

版画工房という共有スペースでの制作なので、お互いに尊重しあって制作をすること

評価方法

作品（提出作品2点以外のドローイング、コンセプトなども総合的に評価）

3年 ファインアート科版画専攻

版画総合研究

担当教員 鈴木吐志哉、馬場知子

受講アトリエ 【工房】 修得単位：13.5単位

2022/04/11(月)- 2022/07/15(金)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

版画作品を2点制作します。グループ展示。

※5月、馬場先生は2年授業で出講されます。3年は自主的に指導を受けてください。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	5月6日	金		健康診断			
2	5月7日	土		フランス語	古美研講座		
3	5月8日	日					
4	5月9日	月		日本語			
5	5月10日	火		メディア講座			
6	5月11日	水			○	展覧会ワークショップ	鈴木吐志哉
7	5月12日	木					
8	5月13日	金		日本語	○	指導日	鈴木吐志哉
9	5月14日	土		フランス語	日本語		
10	5月15日	日					
11	5月16日	月		日本語			
12	5月17日	火		古美術研修旅行			引率：鈴木吐志哉
13	5月18日	水					引率：鈴木吐志哉
14	5月19日	木					引率：鈴木吐志哉
15	5月20日	金					引率：鈴木吐志哉
16	5月21日	土		日本語			
17	5月22日	日					
18	5月23日	月		日本語			
19	5月24日	火		メディア講座			
21	5月25日	水			○	展覧会ワークショップ	鈴木吐志哉
22	5月26日	木					
23	5月27日	金		日本語	○	指導日	鈴木吐志哉
24	5月28日	土		フランス語	日本語		
25	5月29日	日					
26	5月30日	月		日本語			
27	5月31日	火		メディア講座			

学習目標

版画表現における各自のテーマにそった表現方法コンセプトを考察・研究・制作する。卒業制作を始めるにあたりファイアート科3年全体のグループ展覧会を行う。いかにして自己の版画作品を有効に提示出来るか検証し、グループ展示を通して展覧会の準備、運営など作品発表に必要な手順を学ぶ。

予習・準備物

各自の制作に必要な画材

注意事項

版画工房という共有スペースでの制作なので、お互いに尊重しあって制作をすること

評価方法

作品（提出作品2点以外のドローイング、コンセプトなども総合的に評価）

3年 ファインアート科絵画造形専攻

絵画総合研究

担当教員 工藤礼二郎、青木聖吾、山本 晶

受講アトリエ [801、902] 修得単位：13.5単位

2022/04/11(月)- 2022/07/15(金)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

各自のテーマにもとづく自由制作を中心に担当講師とのディスカッションやワークショップを通して表現に即した支持体や描画材料を検証、エスキースおよびタブローの制作を行う。

授業スケジュール/計画

		指導	AM	指導	PM	備考
1	6月1日	水				
2	6月2日	木	アートの現場			
3	6月3日	金	日本語			
4	6月4日	土	フランス語 自主制作			
5	6月5日	日				
6	6月6日	月	日本語			
7	6月7日	火	メディア講座	○	制作指導	山本
8	6月8日	水				
9	6月9日	木	アートの現場			
10	6月10日	金	日本語		避難訓練	
11	6月11日	土	フランス語/日本語/自主制作		海外講座	
12	6月12日	日				
13	6月13日	月	日本語			
14	6月14日	火	就職相談 就職講座			
15	6月15日	水				
16	6月16日	木	アートの現場			
17	6月17日	金	日本語	○	制作指導	青木
18	6月18日	土	フランス語 自主制作			
19	6月19日	日				
21	6月20日	月	日本語			
22	6月21日	火	就職相談 就職講座	○	制作指導	山本
23	6月22日	水				
24	6月23日	木	アートの現場			
25	6月24日	金	日本語			
26	6月25日	土	フランス語 自主制作			
27	6月26日	日				
28	6月27日	月	日本語			
29	6月28日	火	就職相談 就職講座			
30	6月29日	水				
31	6月30日	木	アートの現場			

学習目標

2年次に行ってきた実習・演習を通して模索してきた各自のテーマを大作制作に繋げるべく、表現形式や支持体、描画材料など総合的に検証し9月の校外展のための作品制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

3年 ファインアート科絵画造形専攻

絵画総合研究

担当教員 工藤礼二郎、青木聖吾、山本 晶

受講アトリエ [801、902] 修得単位：13.5単位

2022/04/11(月)- 2022/07/15(金)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

各自のテーマにもとづく自由制作を中心に担当講師とのディスカッションやワークショップを通して表現に即した支持体や描画材料を検証、エスキースおよびタブローの制作を行う。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	5月6日	金		健康診断			
2	5月7日	土		フランス語	古美研講座		
3	5月8日	日					
4	5月9日	月		日本語			
5	5月10日	火		メディア講座	○	制作指導	山本
6	5月11日	水					
7	5月12日	木		アートの現場			
8	5月13日	金		日本語			
9	5月14日	土		フランス語	日本語		
10	5月15日	日					
11	5月16日	月		日本語			
12	5月17日	火		古美術研修旅行			
13	5月18日	水					
14	5月19日	木					
15	5月20日	金					
16	5月21日	土				日本語	
17	5月22日	日					
18	5月23日	月		日本語			
19	5月24日	火		メディア講座			
21	5月25日	水					
22	5月26日	木		アートの現場			
23	5月27日	金		日本語	○	制作指導	青木
24	5月28日	土		フランス語	日本語		
25	5月29日	日					
26	5月30日	月		日本語			
27	5月31日	火		メディア講座	○	制作指導	山本

学習目標

2年次に行ってきた実習・演習を通して模索してきた各自のテーマを大作制作に繋げるべく、表現形式や支持体、描画材料など総合的に検証し9月の校外展のための作品制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

本科3年

日本語2

担当教員 メロス言語学院

受講アトリエ【501】 修得単位数：1単位

2022/10/03(月)-2022/11/28(月)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

前半90分、後半20分=映像教材を見て、語彙の聞き取り+ディスカッション。

後半70分=

(1)会話表現+ロールプレイ(15分)

(2)1分間スピーチ(15分)

(3>Show & Tell(40分)

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	指導	AM	指導	PM
1	10月3日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
2	10月17日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
3	10月24日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
4	10月31日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
5	11月7日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
6	11月14日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
7	11月21日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム
8	11月28日	月	○	美術日本語		実技カリキュラム

学習目標

目上に対する日本語表現とカジュアルな日本語表現の向上を目標として挙げます。

予習・準備物

筆記用具、前回授業で配ったプリント用紙

注意事項

予習復習を徹底すること。

評価方法

授業態度による採点

2年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

フランス語II

担当教員 内田雅樹

受講アトリエ【501】 修得単位：2単位

2022/04/16(土)-2023/02/18(土)

9:20-10:50

授業内容

前期は主に、ステップアップした一年次の延長として展開し、テキストの問題練習なども利用しながら表現の拡充と定着を図ります。後期は、観光など現地で体験する観点を切り口としながら、シチュエーション別の対応力を養います。また、個人の関心に任せたフランス旅行の機会を想定して、自ら情報を収集して簡単なしおりを制作してもらい、フランスをより身近に体験する時間を設けます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月16日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
2	4月23日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
3	5月7日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
4	5月14日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
5	5月21日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
6	5月28日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
7	6月4日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
8	6月11日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
9	6月18日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
10	6月25日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
11	7月2日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
12	7月9日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
13	7月16日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
14	9月3日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
15	9月10日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
16	9月17日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
17	10月1日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
18	10月15日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
19	10月22日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
20	10月29日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
21	11月5日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
22	11月12日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
23	11月19日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
24	11月26日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
25	12月3日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
26	1月14日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
27	1月21日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
28	2月4日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
29	2月10日	金	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
30	2月18日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	

学習目標

フランス語Iの修了者を対象とします。一年次のコミュニケーション力にさらに磨きをかけながら、会話・文法の両面でより幅広い表現力と知識の習得を目指します。また、「話す」「聞く」ことがより安定するように、「読む」「書く」側面も少しずつ意識してフランス語を総合的に身につけていきます。

予習・準備物

フランス語Iで学んだ内容を常に参照できるように、使用してきたノートとテキストが常時必要になります。

注意事項

初回到詳しいガイダンスを行いますので必ず出席して下さい。

評価方法

出席が重視され、教場での平常点が主な評価となります。また、前期・後期のまとめの回の出席が単位取得の絶対条件となります。

3年ファインアート科絵画造形専攻

アートの現場

担当教員 山口藍

受講アトリエ [801, 902] 修得単位：1単位

2022/04/14(木)- 2022/07/07(木)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

2回1セットを基本とし、1回目は授業のある期間に開催されている展覧会を実際に巡り関係者に話を伺い、2回目は鑑賞後それぞれ考察した内容を発表し互いの意見を尊重しつつ作家の意図することを紐解いていく。同時に今後予定している校内外でのグループ展示に繋がるよう、全員で一つの空間を構成する意識を持って臨む。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月14日	木	○	オリエンテーション		実技カリキュラム	
2	4月21日	木	○	指導日		実技カリキュラム	
3	5月12日	木	○	指導日		実技カリキュラム	
4	5月26日	木	○	指導日		実技カリキュラム	
5	6月2日	木	○	指導日		実技カリキュラム	
6	6月9日	木	○	指導日		実技カリキュラム	
7	6月16日	木	○	指導日		実技カリキュラム	
8	6月23日	木	○	指導日		実技カリキュラム	
9	6月30日	木	○	指導日		実技カリキュラム	
10	7月7日	木	○	講評会		実技カリキュラム	

学習目標

可能な限り多様なギャラリーを巡り、作家やギャラリースタッフなど現場での様々な視点を自分なりに解析し、社会における美術の在り方を積極的に考察しながら自分の作品の核心を探る。

予習・準備物

予めアートフェア東京に出展しているようなギャラリーの名前などは把握しておきましょう。どのような作家を取り扱っているのかも知っておくと良いでしょう。またそれらの中で、授業期間中に開催されている展覧会もチェックし、観たい展覧会があれば初回授業に提案してください。筆記用具など、考察に必要なものをそれぞれ準備してください。

注意事項

ギャラリー訪問日は開廊状況に応じて授業を午後に変更する場合があります。

評価方法

授業態度及びレポート提出

3年ファインアート科版画専攻

展覧会ワークショップ

担当教員 鈴木吐志哉

受講アトリエ 【工房】 修得単位：1単位

2022/04/13(水)- 2022/06/1(水)

13:30-16:30

授業内容

- ・ 2年次の「技法と表現A」「技法と表現B」で制作した作品のギャラリープリントでの展示
(2022/6/8 - 6/18)
- ・ 展示計画のディスカッション
- ・ ポートフォリオへの反映
- ・ 開催中の展覧会の見学

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月13日	水		実技カリキュラム	○	グループ展示について	
2	4月20日	水		実技カリキュラム	○	ポートフォリオについて 1	
3	4月27日	水		実技カリキュラム	○	展示の実際 1	
4	5月11日	水		実技カリキュラム	○	ギャラリー見学	予定は後日連絡します
5	5月25日	水		実技カリキュラム	○	ポートフォリオについて 2	
6	6月1日	水		実技カリキュラム	○	展示の実際 2	

学習目標

2年次に制作した作品を使い、ギャラリープリントでのグループ展示を行う。

学生間でディスカッションを繰り返し、展覧会の準備、実際の展示作業からポートフォリオに至るまで、展覧会の様々な側面を体験しながら実践的に学ぶ。

各自の制作を再確認し、各自の制作の足固めをより強固にする事を目標とする。

予習・準備物

- ・ 2年次制作の「技法と表現A」「技法と表現B」で制作した作品
- ・ その他、展示に関する資料

注意事項

- ・ グループ展示はただ並べれば成立するものではありません。各自の積極性が求められます。

評価方法

授業での積極性50% 提出課題50%

3年ファインアート科/ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

メディア講座

担当教員 Limo

受講アトリエ [401、501] 修得単位：0.5単位

2022/04/12(火)- 2022/06/07(火)

11:00-12:30

授業内容

魅力的な自分プレゼン（自己紹介）を身につけて、セルフブランディングに生かす。自分の強みを見つけて、アーティスト・クリエイターとしてSNSでオリジナルのコンテンツを発信する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	火	○	自主課題内容『SNSの発信状況・自分の強み・15秒自己紹介』			
2	4月19日	火	○	オリエンテーション・15秒自己紹介を発表			
3	4月26日	火	○	自分の強みを知るグループワーク・アイデア出し			
4	5月10日	火	○	アーティスト・クリエイターのためのSNSコンテンツ作り①			
5	5月24日	火	○	アーティスト・クリエイターのためのSNSコンテンツ作り②			
6	5月31日	火	○	アーティスト・クリエイターのためのSNSコンテンツ作り③			
7	6月7日	火	○	プレゼン			

学習目標

これからの時代アーティストにとって自己発信が活動の可能性を広げる重要な方法の一つであると、認識して、実際にコンテンツ作りを体験すること。

予習・準備物

授業の中の限られた時間では、自分の強みを発見することは難しいので、日々、自分探しのアンテナを立てて時間を過ごしてください。

そして、実際にセルフブランディングとして、SNSを実際にやってみてください。

自分にはどんなSNSが合うのか？を知り、他のアーティストがどんな発信をしているかリサーチ、お手本にする発信者を探しておきましょう。

注意事項

興味ややる気のない学生にとっては、何も得ることができない内容になります。

コンテンツ発信は、自主性と行動力と工夫と他者貢献の気持ちが大切です。

自分のことを深く知り、自分が世の中にどんなことで貢献できるのか？しっかりと向き合い、それをカタチにしてみて、反応をフィードバックしましょう。

評価方法

授業態度50% 提出物50%

3年 ファインアート科絵画造形専攻

絵画総合研究

担当教員 工藤礼二郎、青木聖吾、山本 晶

受講アトリエ [801] 修得単位：13.5単位

2022/04/11(月)- 2022/07/15(金)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

各自のテーマにもとづく自由制作を中心に担当教員とのディスカッションやワークショップを通して表現に即した支持体や描画材料を検証、エスキースおよびタブローの制作を行う。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月11日	月		日本語	○	指導	PM：山本
2	4月12日	火		メディア講座			
3	4月13日	水					
4	4月14日	木		アートの現場			
5	4月15日	金		日本語			
6	4月16日	土		フランス語			
7	4月17日	日					
8	4月18日	月		日本語			
9	4月19日	火		メディア講座			
10	4月20日	水					
11	4月21日	木		アートの現場			
12	4月22日	金		日本語	○	指導	PM：青木
13	4月23日	土		フランス語			
14	4月24日	日					
15	4月25日	月		日本語			
16	4月26日	火		メディア講座	○	指導	PM：山本
17	4月27日	水		古美研ガイダンス			
18	4月28日	木		新入生の日			
19	4月29日	金		昭和の日			

学習目標

2年次に行ってきた実習・演習を通して模索してきた各自のテーマを大作制作に繋げるべく、表現形式や支持体、描画材料など総合的に検証し9月の校外展のための作品制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

3年 ファインアート科版画専攻

版画総合研究

担当教員 鈴木吐志哉、馬場知子

受講アトリエ [工房] 修得単位：13.5単位

2022/04/11(月)- 2022/07/15(金)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

版画作品を2点制作します。グループ展示。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月11日	月		日本語			
2	4月12日	火		メディア講座			
3	4月13日	水			鈴	展覧会ワークショップ	鈴木吐志哉出講
4	4月14日	木			馬		馬場知子先生出講
5	4月15日	金		日本語	鈴		鈴木吐志哉出講
6	4月16日	土		フランス語			
7	4月17日	日					
8	4月18日	月		日本語			
9	4月19日	火		メディア講座			
10	4月20日	水			鈴	展覧会ワークショップ	鈴木吐志哉出講
11	4月21日	木					
12	4月22日	金		日本語	鈴		鈴木吐志哉出講
13	4月23日	土		フランス語			
14	4月24日	日					
15	4月25日	月		日本語			
16	4月26日	火		メディア講座	馬		馬場知子先生出講
17	4月27日	水		古美研ガイダンス	鈴	展覧会ワークショップ	鈴木吐志哉出講
18	4月28日	木		新入生の日			
19	4月29日	金		昭和の日			

学習目標

版画表現における各自のテーマにそった表現方法コンセプトを考察・研究・制作する。卒業制作を始めるにあたりファインアート科3年全体のグループ展覧会を行う。いかにして自己の版画作品を有効に提示出来得るか検証し、卒業制作へのしっかりとした土台を造ることを目標とする。

予習・準備物

各自の制作に必要な画材、資料

注意事項

版画工房という共有スペースでの制作なので、お互いに尊重しあって制作をすること

評価方法

作品（提出作品2点以外のドローイング、コンセプトなども総合的に評価）

本科1年/ファインアート科2年/本科3年

日本語1(留学生対象)

担当教員 蔣 燕萍

修得単位数：3単位

2022/04/11(月)-2022/6/27(月)

授業内容

9:20-10:50/11:00-12:30

- ・言語知識、読解、聴解の実戦練習。
 - ・模擬試験。
- ※留学生対象授業。

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	AM	教室	PM	備考
1	4月11日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
2	4月15日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
3	4月18日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
4	4月22日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
5	4月25日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
6	5月9日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
7	5月13日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
8	5月14日	土	N1対策	501	実技カリキュラム	
9	5月16日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
10	5月20日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
11	5月21日	土	N1対策	401	実技カリキュラム	
12	5月23日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
13	5月27日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
14	5月28日	土	N1対策	901	実技カリキュラム	
15	5月30日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
16	6月3日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
17	6月6日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
18	6月10日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
19	6月11日	土	N1対策	901	実技カリキュラム	
20	6月13日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
21	6月17日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
22	6月20日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	
23	6月24日	金	N1対策	501	実技カリキュラム	
24	6月27日	月	N1対策	501	実技カリキュラム	

学習目標

- ①日本語能力試験N1対策：N1の試験に合格できる力をつける。
- ②語彙力の向上。

予習・準備物

筆記用具

注意事項

取り組み姿勢による採点

評価方法

レポート提出並びに取り組み姿勢による採点